
今日 の 力

2025年5月5日 ～ 5月11日

翻訳 相坂 純子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御 茶 の 水 キ リ ス ト の 教 会

5月5日（月）

光 を 求 め て

聖書朗読 ヨハネの福音書 5：31～40

光は快い。太陽を見ることは目のために良い。

伝道者の書 11：7

ある若い母親は、毎年、秋冬になるとひどく落ち込んでしまうことを恐れていました。彼女は“冬季鬱”についての記事を見つけ、脳のために体が光を必要とする一般的な症状であるということを知りました。軽症の場合は、明かりのそばに座る、窓を遮る木や茂みを剪定する、部屋の壁を明るい色にすることなどが提案されていました。

イエス様は、信じない者たちに、バプテスマのヨハネは『燃えて輝くともしび』であると語りました。神様のみことばのいたるところで光を求めることが言及されていて、キリストとキリストに従う者たちが世界の光であることを教えています。イエス様の光の中は心地良いと思いませんか。

聖霊よ、神の喜びで、私の悲しむ心を元気づけてください

多くの悩みを取り去り、傷つき血を流している心を癒してください

聖霊よ、すべての神聖なるものよ、私の心に宿ってください

すべての偶像の王座を打ち倒し、最も高い位置に君臨し

ただおひとりで治めてください



—アンドリュー・リード*

(*編注：イギリスの牧師・讃美歌作者。1787-1862)

聖 歌 596 山ゆくも海ゆくも

祈 り 親愛なる神様、私たちの人生に光と希望を送ってくださり、ありがとうございます。私たちが太陽の光の必要性を考える時、世の光であるあなたを思い浮かべることが出来るようにしてください。この暗い世界にあなたの光を映し出すことが出来ますように。イエス様の御名によってお祈りします アーメン。

カリフォルニア州 サウザンド・オークス / ラレンダ・ライルス・ロバーツ

5月6日（火）

真 に 満 た さ れ る

聖書朗読 ヨハネの福音書 6：60～71

あなたは私に、いのちの道を知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。詩 16:11

私達は皆荷物を持っています。それは感情的なものかもしれないし、宗教的なものかもしれない、人間関係かもしれない、それらすべてかもしれません。要するに、私たちは皆、何らかの荷物を抱えているのです。

荷物について少し考えてみましょう。荷物は何の為に持つのでしょうか。荷物は旅行の際に使います。もし私達がいつも、ある場所（または物、関係、喜び、依存）から別の場所へと移動しているなら、荷物を持って行かなければなりません。しかし、私たちが欲するすべてを満たしてくれる場所（またはお方）を見つけたら、私達は他の場所に行く必要がなくなります。私達は荷物を永遠に置くことができます。

イエス様がその場所、私達の魂を永遠に満たすお方です。魂は常に満たされることを求めています、私たちが何をしても魂を満たすことはできません。イエス・キリストだけが本当に魂を満たすことが出来るのです。（詩 16：11）

さて、あなたはまだ真の満足を求めて荷物を抱えているのでしょうか。もしそうなら、神の聖なる方であるイエス様のもとに行ってください。イエス様のもとで、あなたは真に満たされるのです。

讃美歌 II 195 キリストには かえられません

祈 り 父よ主よ、私達はあなたの足元に荷物を置き、あなたの赦しと憐れみを受け取ります。感謝いたします！ イエス様の御名によって。アーメン。



テキサス州 ラボック / チャック・ブライアント

5月7日（水）

声 が 聞 こ え る

聖書朗読 ヨハネの福音書 10:1～18

わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものは、わたしを知っています。ヨハネ 10:14

ヨルダンの砂漠を車で走っていると、何人かの羊飼いが一緒に立っていて、彼らの羊の群れは混じり合ったり、散らばっているのを見かけました。彼らは他の群れと混じり合った羊をどうやって集めているのでしょうか。

私は千頭以上の羊を導く羊飼いの声の力に驚かされます。私達は羊とは違い、自動的に一つの声を聴いてそれに導かれるわけではありません。私達は多くの声を聞きます。そして、多くの声が私達を狂わせることがあります。社会にはそのような声が溢れていて、私達は孤独の中でもその声を全て聞きます。そして、それらは私達に多大な影響を与えます。声は集まって怒号となり、私達を混乱させ、動揺させ、間違った方向へ導きます。しかし、私達はただ一つの声、本当に重要な唯一の声に集中することが出来ます。それはイエス様の声です。イエス様は言われました。わたしの羊はわたしの声に聞き従います。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものはわたしを知っています、と。

自己顕示欲や憎しみに満ちた、神に反する声を遮り、聖書を取り出し、毎日イエス様のみことばを読み始めましょう。イエス様にもう一度耳を傾けましょう。イエス様は、羊である私達のためにいのちを捨ててくださる良い牧者です。イエス様の声こそ私達が聞くべき唯一の声であり、私達を家に呼び戻すものです。

聖 歌 581 したいまつる主の

祈 り 親愛なる父よ、この世の声に耳を傾ける私達をお赦しください。あなたののみことばに集中する決心ができますように。この世界の声はとても大きく、あなたの御声はとても柔らかく優しいですが、それが私達が聞き従う声でありますように。イエス様の御名によって。アーメン。

オクラホマ州 オクラホマ・シティ / リン・マクミロン

5月8日（木）

ロバに乗る王

聖書朗読 ヨハネの福音書 12:12～19

「恐れるな。シオンの娘。見よ。あなたの王が来られる。ロバの子に乗って。」
ヨハネ 12:15

私達は王が華やかな牡馬に乗っていることを望んでいるかもしれませんが。しかし、私達の救い主は、そのような華やかなことには興味がありませんでした。すべてを創造した方は、望まれるもの何にでもなれるにもかかわらず、謙虚でシンプルな形でその素晴らしい存在をあらわされました。

人となられた神様、枕する所もなかった方にとって（編注：ルカ 9：58）このエルサレム入城はそのスタイルと存在にふさわしいものでした。ただのしゅろの木の枝が主の通る道に沿って並んでいました。赤いカーペットもなく、トランペットが吹かれることもありませんでしたが、『ホサナ。祝福あれ。主の御名によって来られる方に、イスラエルの王に。』と声が上がりました。

群衆はイエス様によってラザロがよみがえった日のことを聞いていました。彼らは、死に打ち勝つ力を持つ方に驚いていました。しかし、パリサイ人たちは『世はあげてあの人（編注：イエス様のこと）のあとについて行ってしまった。』と脅威を感じていました。律法に従う者たちがどうしてこんなにも誤解し盲目になれるのでしょうか。

私達は奇跡を起こす救い主への愛をどのように表現すればいいのでしょうか。私達は確かにしゅろの枝を敷き、ろばの子の背にイエス様をお乗せる以上のもの、つまり私たちの全てを主に捧げることができるのです。主はすべてを私達に与えてくださいました。私達はそれに応えたいです。主の栄光は地上のすべての者にとって、なんて偉大なのでしょう。

讃美歌 130 よろこべや たたえよや

祈り 天におられる全能なるお父様、私達は最高の賛美と感謝をもって、あなたの前にひざまずきます。私達の道を改め、イエス様の足跡をたどるようにお教えください。主の聖なる御名によってお祈りします。アーメン。

カリフォルニア州 ブライス / スティーブン・クラーク・ゴード

5月9日（金）

信頼を裏切る

聖書朗読 ヨハネの福音書 13：1～17

まことに、私をそしめる者が敵ではありません。それなら私は忍べたでしょう。私に向かって高ぶる者が私を憎む者ではありません。それなら私は、彼から身を隠したでしょう。そうではなくて、おまえが。私の同輩、私の友、私の親友のおまえが。私たちは、いっしょに仲良く語り合い、神の家に群れといっしょに歩いて行ったのに。

詩篇 55：12～14

身近な人があなたの信用を裏切ったことはありますか。あなたならどう対応しますか。怒りと復讐で反撃しますか。あなたの愛と友情を撤回しますか。イエス様ならどうされるでしょうか。

イエス様の生涯最後の夜、最も親しい12人と最後の食事を共にしました。彼らに主の愛を余すところなく示すために、手ぬぐいを取り、たらいに水を入れ、彼らの汚れた足を一人ずつ洗い始めました。アンデレ、ピリポ、ヤコブ、ヨハネ、ペテロ、ユダ・・・ちょっと待って、後にイエス様を裏切ったユダも？ そうです、ユダもです。

イエス様がユダの足を洗うためにひざまずいた時、イエス様はユダがすでにイエス様を敵に引き渡そうと企んでいることを十分にご存じでした。また、ご自分が何をして、彼の食欲で冷淡な心を和らげたり、起ころうとしていることの結果を変えたりすることはできないこともご存じでした。それでも、イエス様は愛をもってユダに手を差し伸べました。

足を洗い終わった後、イエス様は弟子たちに、ご自分がされたように、愛と奉仕の手本に従い、真の友だけにではなく、私達に背を向けた人達にも同じように行動するように教えました。私達も問われています。私達はそこまでイエス様に従う意志がありますか。

讃美歌 86 み神のめぐみは

祈り 主よ、どうか私達の心をあなたの愛と強さで満たしてください。そうすれば、イエス様がなさったように、私達もまた敵対する者達に愛をもって応えることが出来るようになります。イエス様の御名によって。アーメン。

テキサス州 ラボック / ジャン・ノックス

5月10日（土）

ど れ だ け 良 く な る の で し ょ う

聖書朗読 ヨハネの福音書 14：1～14

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言うておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。

ヨハネ 14：2

私が子供の頃、一年の一番の楽しみは夏に祖父母に会いに行くことでした。それは祖母の一番の楽しみでもあったようです。祖母は私の好きな食べ物を冷蔵庫に沢山用意してくれていました。祖父は釣竿と道具を準備してくれていました。祖父母は私の到着のためにすべての準備が整うよう、とても気を使ってくれました。今でもこれほど私を歓迎し、安らぎを感じさせてくれる場所はありません。

私はヨハネの福音書 14章のイエス様の言葉を読むと、私を迎え入れる祖父母の気持ちを思い出します。イエス様は私達に場所を備えに行くと言われました。イエス様の言葉は個人に焦点を絞ったもので、単に人類と言っておられるのではなく、そこに誰かがいてほしいという神様の願いでもあります。私達一人一人を待っている場所があるということ指しているのです。イエス様が、天国が単なる目的地ではなく、本当の家なのだということを私達に知らせたいのです。祖父母の家のように、私は永遠に歓迎され、安らぎを感じるでしょう。

私達が歌ういくつかの歌にはこのような背景があるのではないのでしょうか。“この世は私の家ではない。私はただ通り過ぎるだけ”（編注：1972年にリリースされたジム・リーブズ “This World Is Not My Home” の1節）

讃美歌 494 わが行く道

祈 り 親愛なる主よ、この世のすべての快樂に惑わされないように助けてください。これ以上ないほどの平安と喜びを見出す場所が待っていることを思い出させてくださいますように。イエス様の御名によって。アーメン。

アーカンソー州 ジョーンズボロ / ケリー・ウィリアムズ

5月11日（日）

戦 い は 終 わ っ た

聖書朗読 ヨハネの福音書 16：17～33

わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。

ヨハネ 16：33

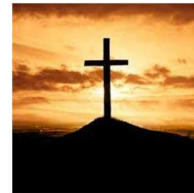
これは私達の主の最後の言葉の一つです。キリスト者の生活には葛藤があることを思い出させてくれます。このような葛藤はいろいろな原因から起こるもので、それは確かに起こります。

しかし私達の主は、そのような中でも私達に平安を与えてくださいます。それは神様との平安です。葛藤は世から来るもので、神様と関係のない生活から来ます。私達の主は葛藤の苦しみの中で勝利を約束してくださいます。勇気を出すということは、イエス様が世に打ち勝ったので私達は助かったのです。イエス様が私達のために打ち勝たれたので、私達は勇敢になれる。主が勝利されたから、私達も勝利するのです。主は私達のところに来て、「これを行なって、生きなさい」とおっしゃるのではなく、「私はすでに成し遂げました。あなたは生きなさい」とおっしゃっています。

闘いは実に勝利の一部です。人生の苦しみや悲劇は実際には戦いの一部ではありません。戦いは終わり、全ては勝利を祝う一部なのです。紀元29年にエルサレムの城壁の外で、イエス様が十字架上で成し遂げられた神様の恵みは私達の経験したどんな苦しみにも勝るものです。

聖 歌 233 み神は城なり

祈 り 主よ、あなたがこの世に打ち勝たれた勝利にもっと完全に預かる恵みをお与えください。そして、あなたの完全さで満たされますように。イエス様の御名によって。アーメン。



カリフォルニア州 カマリロ / ロナルド L・タイラー